



# 山の手通信 5月号

平成 25 年 5 月 27 日  
山の手英才教育  
NO107

新緑の季節になりました。いつまでも寒いと思っていたら、いつの間にかぐんぐんと気温があがり、「暑いねえ～」と、お子さま方と話すようになってきました。教室にくる生徒さんも半そでの子が多くなり、気持ちいい季節はもう過ぎたのかと思うような今日この頃です。

ゴールデンウィークが過ぎ、少しずつ生徒さんの生活リズムも整ってきたように思います。これから、教室の本稼働。これから、暑くなるまでの間がお子さんにとってもよい時期になりますので、よい刺激を受けることが出来るように取り組んでいきたいと思ひます。

## 「親子でチャレンジ」

### 季節の課題

春になりました。春の季節のものを見つけましょう。また、その春のものをお散歩にいったときなどに見つけてみましょう。といった課題でしたが、見つけることが出来ましたか？

さくら なのはな つくし れんげ  
たんぽぽ すみれ こいのぼり  
おたまじゃくし チューリップ  
たけのこ ひなまつり (ももの節句)  
こどものひ (端午の節句) ちまき

以上です。散歩などで、見つけることはできたでしょうか？

## お知らせ

\* 5 月の休み

・ 5 月 29 日 (水)

振替希望の方は、担当  
者にお伝え下さい。

\* 6 月 22 日 (土) は那加  
教室のみお休みとなります。  
お間違えのないよう  
よろしくお願ひしま  
す。

## 「市販の思考ゲームのお勧め」

吉田 真琴

お母様方から、教室の教材以外で、子どもの思考力を伸ばすものってないですかと時々質問を受けます。いろいろとありますが、私が独自にいいなあと思っているものを紹介します。

教室でも時々使っている「立体パズル」です。カラフルな積木でいろいろな形のパーツが入っています。ひっくり返さないと入らないパーツも入っていますし、パズルの基本も考えながら楽しめるところが知育的でよい思っています。幾通りものやり方もあるので、なかなかすべてこなすことができない問題の豊富さも家では魅力です。ただ、二人で競争となると、パーツが重なってできなかつたりするので、親子で競争して遊べないのはやや難点なところですね。

あと、数で言えば、やはりおなじみトランプです。いろいろな遊び方がありますが、数の序列や、数の多少を考えて行うところは、7 並べ、ババ抜き、神経衰弱、大富豪、スピードなどすべて同じです。年齢などに応じて数を減らしたりすれば、十分楽しめると思うのでお勧めです。数に限らず、ルールを理解すること、順番を待つことなどは、他のゲームや生活習慣にも関わってきますので、繰り返し行うことが大切です。始めはルールも分からないし、何が楽しいのかという感じだとは思いますが、繰り返すことで勝つことの楽しさが分かってきます。すると逆に勝つにはどうすればよいのか自発的に考えることになりますので、自然に考える力が養われていきます。そこまでいけばしめたものですね。

教室でも、授業の前後に「先生、トランプやろう」と誘ってくれる子がいます。そういうお子さんは、家で楽しさが分かるくらいやられたのでしょう。

HAPPY  
BIRTHDAY

5 月 13 日

4 月 29 日

〇〇くん

〇〇くん

5 月 3 日

(3 歳)

(6 歳)

〇〇くん

(4 歳)